

### 新たな価値創造を通して、社会課題の解決に貢献し、 サステナブルな社会の実現を目指します。

2015年9月の国連総会で、「持続可能な開発目標 (SDGs)」が採択され、すべての人々の豊かで満たされた生活の実現を目指し、貧困、食糧、エネルギー、環境などの17の目標に向けた取り組みがスタートしました。また、2016年11月に発効したパリ協定では、気候変動抑制に向けた世界的な合意がなされています。

こうしたサステナブルな社会の実現に向けた、大きな決意が相次いで表明される中、化学産業には、技術革新によって地球規模の課題解決に果敢に挑む「産業の先導役」を担っていくことが期待されています。

化学は新しい物質を生み出し、これまでにない機能を発現させることのできる無限の可能性を秘めた学問です。私たち住友化学グループは、この化学の知を活かして、環境・食糧問題の解決や、豊かで快適な暮らしの実現につながる新たな技術や製品を創造し、持続可能な社会に貢献していきたいと考えています。

住友の事業精神には、「自利利他 公私一如」—— 事業は自らを利するとともに、社会を利するものでなければならない—— という考えがあります。住友化学グループは、今後もこの精神を日々の事業活動の中で実践し、限りない可能性を持つ化学の力を通じて革新的なソリューションを広く世界の人々に提供することによって、持続的な成長とサステナブルな社会の実現に取り組んでいきます。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、引き続き、格別のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2017年7月  
代表取締役会長

石飛 修

